

## 平成27年度事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

NPO法人どんまい

## 1 事業実施の方針、活動について

- ① 共同生活援助事業所どんまいハウスでは、精神障がい者の方の**社会促進**を目指し、当事者の方が安心して自分らしく地域で暮せるように生活の場、相談サポート体制を充実させました。また、**地域移行定着支援事業**による退院促進の一環として、松山市のチャレンジ事業と委託契約を行うとともに、**体験外泊用の部屋**を設け、延べ8名の方が**体験外泊**を利用して地域生活への**移行や退院**へのイメージ作りを行いました。また、今年度も継続して松山市の**地域移行定着事業**とピアサポート事業に則り、ピアサポーターが中心となって定期的に施設を開放して、社会的入院等の方々がグループホームの見学や**体験**ができるオープンハウスを行い、延べ26名の当事者の方が参加され、地域生活へのイメージ作りを行うことに寄与いたしました。

平成27年度 どんまいハウス実績

(平成28年3月末 現在)

見学者数	新規入居者数	退所者数	入居者数
83名	3名	4名	27名

- ② 就労継続支援B型事業所どんまいクラブは、平成27年度の1年間で、見学者数12名、新規登録者数6名、退所者数5名でした。平成28年3月末現在で定員20名、登録者数26名、平成27年度平均通所者数17.2名となっています。授産事業では、施設外就労として8棟のマンション清掃業務を行っています。また、松山障がい者共同受注窓口を活用した自主製品の販売や清掃作業に取り組むとともに、特にバザーへの出店に力を入れ、年間25回参加(前年比1.7倍)。利用者のコミュニケーション能力の向上や社会参加、工賃向上につなげることができました。
- ③ 就労継続支援B型事業所ゆっくりクラブは、平成28年3月末現在で定員20名、登録者数33名、平成27年度平均通所者数18.6名となっております。昨年度から参加している障害者就労施設によるお弁当・デザート共同販売(県庁マルシェ)では、販売食数が順調に増加し、全体としての売り上げの向上に繋がりました。利用者一人ひとりに適した支援を行い、利用者の工賃向上と作業のモチベーションアップをもたらしました。また、利用者と共に地域の花見や防災訓練などの行事に参加し、互いに顔見知りになることで交流する機会が増え、利用者の社会参加に努めました。
- ④ 就労継続支援B型事業所いんさつの咲々屋は、平成28年3月末現在で定員20名、登録者数22名、平成27年度の平均通所者数は16.9名となっています。主な授産事業は印刷事業で、ICT・印刷の共同受注窓口である『えひめICTチャレンジド事業組合(e-ICA)』に登録し、行政などからの受注も大幅に増え他の事業所との情報交換もおこないました。事業所内では、効率化や技術向上を目指し利用者同士の関わりも活発になりました。また、職場見学や実習など就労支援に向けても積極的に取り組みました。
- ⑤ 指定一般・特定相談支援事業所まいんは平成27年3月末現在、契約数は計画相談(61名)、地域移行相談(2名)、地域定着相談(4名)です。今年度受けた件数は、計画相談(76名)、地域移行相談(7名)、地域定着相談(5名)です。計画相談では、利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等に努め、サービス利用計画書の作成及び評価を行いました。地域移行については、一人でも多くの方が地域での生活を取り戻せるよう、退院を目指す長期入院の利用者の相談、支援を行っています。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	人数
障害者総合支援法に基 づく障害者福祉サービ ス事業	共同生活援助事業所 どんまいハウス	4月1日 ～3月31日	松山市内	20名	松山市内の精神 障害者 31名
	就労継続支援B型事業所 どんまいクラブ	4月1日 ～3月31日	松山市内	6名	松山市内の精神 障害者 31名
	就労継続支援B型事業所 ゆっくりクラブ	4月1日 ～3月31日	松山市内	7名	松山市内の精神 障害者 37名
	就労継続支援B型事業所 いんさつの咲々屋	4月1日 ～3月31日	松山市内	5名	松山市内の精神 障害者 26名
障害者総合支援法に基 づく相談支援事業	一般・特定相談支援事業所 まいん	4月1日 ～3月31日	松山市内	2名	松山市内の精神 障害者 67名
その他、当法人の目的を 達成するための事業	松山市のピアサポート事業チャ レンジ事業等への参加協力、内 外主催の研修会、他事業所との 交流会、勉強会など	4月1日 ～3月31日	松山市内	40名	全職員、実習生

平成27年度NPO法人どんまい活動報告書

月	日	活動	参加者
4月	1日	理事長交代	
	18日	オレンジバスケット参加	利用者2名
	19日	駒木野病院よりグループホーム見学	
	28日	職員研修「虐待防止について」	講師 管理者
	28日	処遇改善説明会	
5月	13日	明星会総会出席	
	15日	法人内ピアサポート交流会	松山市ピアサポーター
	16日	第14回NPO法人どんまい社員総会	
	28日	職員研修「就労移行支援について」	講師：きらりの森
6月	3日	松山防災各施設点検	
	3日	ナイスハート参加	利用者8名
	10日	ホンダ販売労働組合より贈呈式	
	23日	職員研修「地域移行支援について」	講師：保健所
	25日	松山記念病院勉強会	
7月	11日	マキー&ヒロ チャリティコンサート参加	
	13日	シルバー人材センター就業事例紹介取材	商工会議所研修会より
	29日	職員研修「救命救急」	松山消防局
8月	7日	職員研修「セキュリティ対策」	講師：ルートソリューション
	10日	聖カタリナ大学より実習生受け入れ	
	25日	職員研修「メンタルヘルス」	講師：こころ塾
	27日	虐待防止研修参加	管理者
9月	7日	管理者対象キャリアパス勉強会	講師：本田社労士
	9日	相談支援従事者初任者研修受講	2名
	13日	第1回家族会	
	14日	マイナンバー勉強会	事務・部長
	16日	職員研修「マイナンバー・年金」	講師：理事長
	24日	国保健康増進研修会	利用者
10月	14日	こだち改修工事打ち合わせ	Fプランニング・理事長・部長
	22日	障害者問題全国交流会	
	27日	職員研修「感染予防」	衛生担当者
	28日	障害者福祉サービス事業者集団指導説明会	管理者
11月	1日	松山記念精神保健福祉研修会参加	
	17日	どんまいハウスこだち改修工事（10号・床下）	
	17日	職員研修「地域移行・ピアサポート」	講師：ピアマネジャー
	26日	きらりの森・生活介護内覧会	
12月	4日	NPO法人どんまい忘年会	
	11日	サービス管理責任者研修	1名
	12日	サポートセンター研修会「法人決算」	事務・部長
	15日	消火設備点検	松山総合防災
	27日	職員研修「初任者研修・サビ管研修報告」	講師：受講者2名
1月	14日	就労継続支援B型事業所ゆっくりクラブ実地指導	
	15日	松山市社協10周年イベント助成金申請	
	22日	松山市保健所研修会	
	26日	職員研修「発達障害・差別解消法」	
2月	14日	精神保健福祉士公開講座	
	20日	中島交流会	ピアサポーター2名
3月	6日	職員全体会議	
	10日	松山記念病院よりグループホーム取材	こだち
	13日	愛光町地区防災訓練参加	いずみ・こだち利用者
	14日	職員研修「交通安全」	松山東署
	19日	松山記念病院イベントふまねっと参加	グループホーム利用者

■ 法人内定期開催

- ※ 精神保健福祉支援連絡会議（2カ月毎 奇数月）
- ※ 運営委員会（毎月1回）
- ※ 事業所会議（毎月1回）
- ※ 合同カンファレンス（毎月1回）
- ※ 虐待防止委員会（3カ月毎）

■ 定例出席会議

- ※ 地域移行検討会（相談支援専門員・担当職員1名）
- ※ 法人連絡協議会（担当職員1名）
- ※ ピアマネージャー会（ピアマネージャー3名）
- ※ きらりの森評議会（担当職員1名）

■ ピアサポート事業（別紙）

■ その他

- ※ 法人としては松山市の地域移行検討会への参加、ピアサポートマネージャーとしての協力、ピアサポーターの育成、法人連絡協議会への参加、こころの健康フォーラム実行委員会への参加、各大学、専修学校から実習性の受け入れ など、地域の精神保健福祉関係事業に積極的に参加協力しました。

- ※ 職員全員に、法人のあるべき10年後の事業展開アンケートを取り、職員成長支援に向けての取り組みを行いました。

平成28年度事業計画書（案）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

NPO法人どんまい

事業実施の方針

法人は、障害者共同生活援助事業所、障害者就労継続支援B型事業所、一般・特定相談支援事業所の運営を事業の柱として、精神障害者の主体性、選択性を尊重した仲間作り、生きがい作り、障害者の人権に配慮したまちづくりに寄与したいと考えます。

- ① 介護サービス包括型共同生活援助事業所どんまいハウスにおいては、社会的入院を余儀なくされている方たちの退院後の生活のサポートが出来る“どんまいハウス”（こだち、いずみ、こもれび、わかば、ひなた）5施設の運営をして社会的入院の人の退院促進を進め、入居者の単身生活に向けた自立のサポートをしていきます。入居者の方の主体的な生活を目指し、日常生活の自立支援、行事参加等も積極的に取り入れ、社会参加の機会を作ります。また、今年度は災害等の不測の事態にも備えられるように、施設における対策を見直すとともに普段の訓練も十分行い、地域住民の方々と協力しながら、利用者が安心して暮らせる生活に努めます。
- ② 就労継続支援B型事業所どんまいクラブでは、利用者に対して就労の機会を提供するとともに適切な指導、訓練を継続して、利用者が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援を行っていきます。平成28年度は、施設外就労として8物件のマンション清掃を継続するとともに、新たにホテルの客室清掃にも取り組むなど、就労に必要な知識や意欲の向上をはかりながら移行に向けた支援を行います。委託作業の充実を図るとともに、自主製品の開発・販売、ブログなどを通じた宣伝活動の更なるレベルアップを行い、工賃向上に向けて計画的に事業を展開していきます。研修等を通じて職員の知識・能力の向上をはかり、利用者一人一人のニーズや目標に応じた個別的・具体的で満足度の高い支援を行います。
- ③ 就労継続支援B型事業所“ゆっくりクラブ”では、日中活動や生産活動、その他の活動機会を提供し、その知識及び能力の向上のために必要な支援や適切な指導、訓練を行っていきます。そして、それらの活動を通じて得たスキルを、利用者一人ひとりが生活の中で生かしていける力をつけていきます。弁当配食事業では、お客様の声を大切にしながら工夫を重ね、売り上げの増加を図っていきます。また、地域の行事にも積極的に参加し、地域に根差した事業所を展開していきます。
- ④ 指定一般・特定相談支援事業所まいんでは、地域移行支援事業・地域定着支援事業において、長期に入院している精神障がい者の方、また地域生活の維持が困難になっている方が出来る限り地域で自分らしい安心した生活を送れるように、必要なサービスの調整や支援を行います。また、計画相談では個別ニーズに対応できるよう、適切な相談、助言、援助等に努め、本人の希望する生活を実現できるよう、サービス利用計画書の作成および評価を行います。
- ⑤ 就労継続支援B型事業所いんさつの咲々屋では、日中活動や生産活動、その他の活動機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な支援をすると共に適切な指導、訓練を行っていきます。一人ひとりの特性や得意なことを活かし協力しながら技術向上や効率化を図るとともに共同受注の活動にも積極的に参加し利益向上を目指します。また、他機関と連携を図り、職場見学や施設外支援など就労支援も積極的に行い就労希望者のニーズに対応します。

- ⑥ 法人として地域の活動に貢献すべく、地域行事への参加や啓発活動、また、行政の事業である地域移行定着支援事業、チャレンジ事業やピアサポート事業等に積極的に協力参加し、役割を果たせるべく進めていきます。また、昨年度の事業展開アンケートもとに H28年度は各事業所で10年後、3年後の目標とそれに沿った計画を立て実行していきます。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業	共同生活援助事業 どんまいハウス	通年	松山市内	24名	松山市内の精神障害者30名	69,300
	就労継続支援B型事業 どんまいクラブ	通年	松山市内	6名	松山市内の精神障害者約30名	299,00
	就労継続支援B型事業 ゆっくりクラブ	通年	松山市内	7名	松山市内の精神障害者約40名	40,300
	就労継続支B型事業所 いんさつの咲々屋	通年	松山市内	5名	松山市内の精神障害者約25名	38,800
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	一般・特定相談支援事業所 まいん	通年	松山市内	2名	松山市内の精神障害者約80名	7,040
その他、当法人の目的を達成するために必要な事業	松山市のピアサポート事業チャレンジ事業等への参加協力、内外主催の研修会、他事業所との交流会、勉強会など	通年	松山市内	44名	全職員及び実習生	1,000